

2004年度センター活動報告

塩原将行（センター事務長）

今年度のセンターの主な活動は以下のとおりである。

1. 創立者著作目録と所蔵資料のデータベース作成

- ①本格的な創立者研究をはじめるとに当たり、創立者著作の文献目録を作成することとした。初出が雑誌・新聞であることも多く、それらの原典確認を行うとともに、できる限り収集に努めた。外国語に翻訳された書籍についても、確認・収集に努めた。
- ②所蔵資料のデータベース作成のための作業を開始した。今年は、具体的入力作業に入る前の準備作業を行った。

2. 学内講演会

センター主催の講演会

- ①高村忠成（副学長補）「創立の精神と私」〔2004年5月12日〕
- ②田代康則（理事長）「中国の留学生と私—私にとっての日中友好—」〔2004年6月16日〕
- ③勘坂純市（センター員）「人間主義を学ぶ—池田・ゴルバチョフ対談『二十世紀の精神の教訓』から—」〔2004年10月1日〕
- ④水元昇（センター員）「創立者と人間・松下幸之助—人を育て人を創る人間リーダーの語り—」〔2002年10月13日〕
- ⑤岡安博司（学校法人創価大学顧問）「創価大学の開学を語る—創立者の大学構想を中心に—」〔2004年12月15日〕

その他の講演会

- ①神立孝一（センター長）「創価大学における池田研究の現状と課題」第33回創価大学夏季大学講座〔2004年8月29日〕

3. 研究会

- ①古川敦（客員センター員・香川短期大学教授）を講師に『創価教育学』の全体像をとらえるための基礎知識』のテーマで2004年8月9日、10日の2日間の研究会を開催。センター員、大学院生等が参加した。

4. 紀要刊行

- ①『創価教育研究』第4号〔2005年3月16日〕

5. 展示活動

- ①池田記念講堂1階ロビーにおいて、2004年4月6日から18日まで、「創立者著作『翻訳書籍1000冊』展」を開催。さらに、新収集資料も含め、7月22日から9月19日までは、「創立者著作『翻訳書籍1300冊』展」として開催。

6. 翻刻・データベース作成

- ①創立者の「SGIの日記念提言」の全文データベースを作成
- ②「キャンパス名称一覧」の作成

7. 制作協力

- ①紀伊国屋書店の評伝シリーズ「学問と情熱」『牧口常三郎』（斎藤正二監修）のDVD制作に協力した。
- ②創価学会中部平和会議等が企画制作する「平和への道 教育の光 創価の三代会長展」に協力した。

創価教育研究センター員

顧問	田代 康則 (理事長)
	高村 忠成 (副学長補)
	吉田 良佑 (学校法人創価大学参与)
	佃 操 (学校法人創価大学参与)
センター長	神立 孝一 (経済学部教授)
副センター長	杉山由紀男 (文学部助教授)
	高橋 強 (文学部教授)
センター員	坂本 辰朗 (教育学部教授)
	森 幸雄 (文学部教授)
	吉川 成司 (教育学部助教授)
	小出 稔 (平和問題研究所助教授)
	開沼 正 (通信教育部助教授)
	勘坂 純市 (経済学部助教授)
	水元 昇 (短大現代ビジネス学科助教授)
	南 紀子 (短大英語コミュニケーション学科助教授)
客員センター員	秋成 史郎 (大阪府立高校図書館司書)
	古川 敦 (香川短期大学教授)
	若井 絹夫 (柏崎市、米山観光取締役)
	伊藤 貴雄 (文学部非常勤講師)
事務長	塩原 将行
職員	池田 貴久